

グリーンコープものがたり

保存版！ 産直青果①

美味しいグリーンコープの産直「人参」！

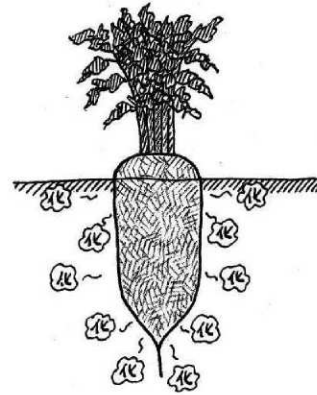
グリーンコープで1番利用されている野菜ってご存知ですか？それは産直「人参」です。数年前に職場で、市販の人参と目隠しで食べ比べをしてみました。圧倒的にグリーンコープの産直「人参」が人参らしい香りがする。甘い、美味しいという評価になりました！

一般に人参の栽培では

- ① 土壌消毒をして
 - ② 種まき
 - ③ 人参の芽が出る前に除草剤で草を枯らし
 - ④ 人参の発芽後は殺虫剤を使用します。
- また化学肥料が主に使用されます。

グリーンコープでは土壌消毒も除草剤も使用しません。また人参については殺虫剤・殺菌剤も使用しない無農薬での栽培です。肥料としては補助的に化学肥料を使用する場合がありますが、有機質の肥料を主体に使用します。

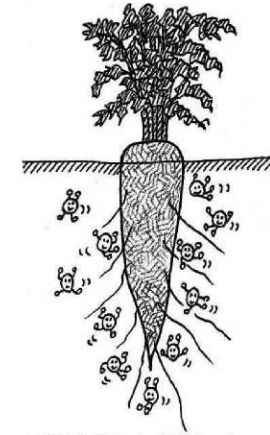
【土壌消毒剤を使用すると】



殺虫・殺菌剤を使用すると、きれいな人参になりますが、虫や病気に対する成分が生成されず、味も香りも薄くなります。

除草剤を使用すると根が傷み、広く深く張らずに、近隣の化学肥料分で育ちます。微生物がいなくなり、土の有機分の分解が進みません。人参は化学肥料をもとに急激に成長します。

【土壌消毒剤を使用しないと】



殺虫・殺菌剤を使用しないと、多少の傷みはありますが、虫や病気に対する成分が生成され、人参特有の味と香りがある人参に育ちます。

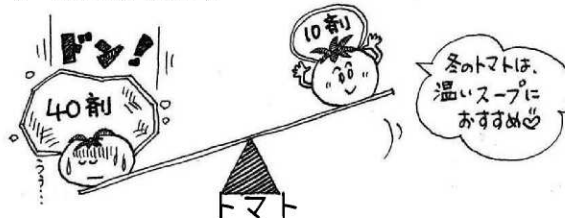
除草剤を使わないと根は広く深く張り、土中の広い栄養素を吸収して育ちます。微生物が土の有機分を分解し、人参はゆっくりですが土中の栄養素をもとに成長します。

野菜の無(減)農薬栽培は、安心・安全な野菜を育てると共に、美味しい野菜を育てることでもあるのです。

市販品とグリーンコープ 農薬使用の違い

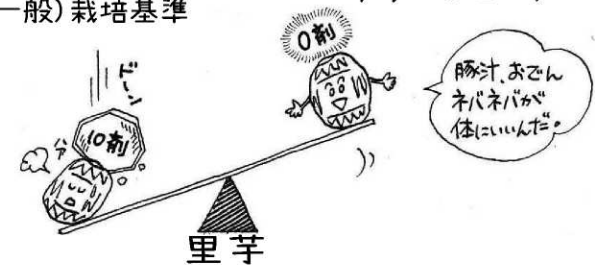
大分県の慣行 (一般)栽培基準

グリーンコープ



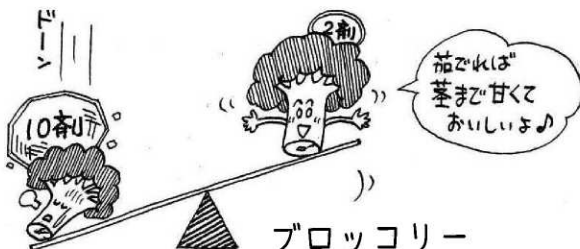
大分県の慣行 (一般)栽培基準

グリーンコープ



大分県の慣行 (一般)栽培基準

グリーンコープ



大分県の慣行 (一般)栽培基準

グリーンコープ



38号でのグリーンコープ野菜 (果物、もやし、しいたけを除く)は57品目中、25品目が無農薬栽培です!!!

NO.28

2013.12.9 利用普及推進部

グリーンコープものがたり

保存版！ 産直青果②

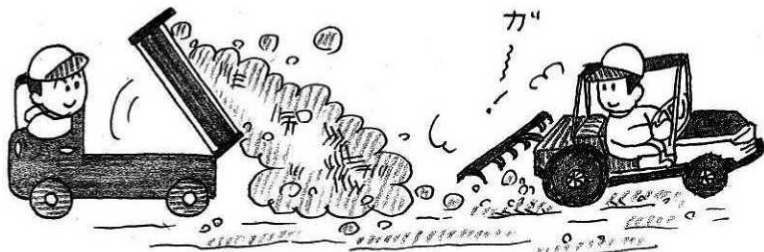
無(減)農薬栽培はコストがかかります！

産直青果の栽培では、原則除草剤は使用しないとなっています。それは生産者が頑張って草取りをすれば除草剤は使用しないで済むと考えたからです。

ですから、こんな広い畑も、こんな斜面のみかん園も除草剤は使用しません！



野菜作りは土作りから。植え付け前には植物に良い微生物が活発に働けるよう土の状態を良くし、栄養となる有機物を入れます。



収穫量が少なかったり、注文が多いと欠配(商品が届かない)になったりします。特に今期は8月・9月の猛暑と10月の豪雨、11月からの急な冷え込みで野菜が枯れたり、傷んだりしました。その上成長が遅れています。また葉茎類について去年の1.5倍の注文をいただいていることもあり、欠配が多くご迷惑をおかけしています。

農薬を使用する代わりに酢や焼酎の希釈物を散布して、病気の発生を抑えます。



農薬が難しい作物や時期には粘着テープで害虫を捕捉し、害虫の発生状況を観察します。一般にはスケジュールに従い農薬散布を行います。病気等のため本当に使用しなければならないタイミングを見極めて農薬を使用します。



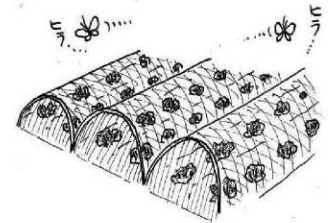
野菜には発がん性や環境ホルモンの疑いがある農薬は使用しません。



皆さんからのご注文が少ないとこんな風になります。



防虫ネット等を使用し、害虫の侵入を防ぎます。



それでも病気や害虫によってこんな事態も起こります。



グリーンコープでは、他の加工品等と同様に野菜も栽培内容のハッキリしたものをお届けすることから、数量の不足する場合は欠配とさせていただきます。また欠配に当たっては、出来るだけ同じ品目が同じ方のところで続かないように配送センター別に割り振りをしています。組合員の皆様にはご迷惑をお掛けしておりますが、事情についてご理解をお願い致します。